

道路ユーザーネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK



本名はキティ・ホワイト、身長りんご5個分のキティちゃん。今や立派な国際親善大使。展示はとて観やすくてよかった。



半世紀、ファンと共にあった月刊機関紙「いちご新聞」コーナー。当時のものは、今読んでも刺激的で面白かった。

梨で、地元を知り合ひはほとんど「いちご新聞」がきっかけで、気がたが、想像を遙かに超えて感動しました。パネルで丁寧に記された想いの言葉のどれもが胸に突き刺さり、他の来客者も一字一句をしっかりと読み込んでいたようでした。私のようにあの時代が覚醒されて当時の感情が思い出されて胸が熱くなる人から、新しいキャラクターを知る子供達まで、みんなが同じようでした。

進むにつれ、辻さんの平和への想いの強さを知り、さらに胸が熱くなりました。戦時中に疎開していた山梨で甲府空襲に遭い、家

は、若い子たちの悩みを聞いてくれるカウセラーでした。不思議な世界や美しい世界を教えた「詩とメルヘン」を始めとする書籍も素晴らしい。NSなどない世界で、籠りがちな子供達に身の丈サイズで寄り添ってくれたそれは、出版のタイムラグがあっても確実に通じて響き合っていました。そこにあったのは「真剣に向き合った」大切さ。姉や兄や親友のような存在だったのです。そういえば、高校時代に親友3人でやっていった交換日記は、半分の12冊がサントリー（ホールマーク）のノートでした。18歳でのパイク日本一周ツーリングの日記も、5冊のうち3冊がサントリー。気がかぬうちにサントリーワールドだったことに驚かされますが、何かシリウスなことがあって、当時この表紙で癒されていたかもしませんね。六本木で開催されるファインナルのサントリー展は、この4月から始まり、6月21日までだそうです。展示もパワーアップされるそうなので、一人でも多くの人に観て戴いて、ココロと世界の平和に繋がるとよいなあと感じました。ちなみに今回のサントリー展の企画主導は、高桑秀樹さんという方だそうですが、次女のいた商品部の後輩でした。「当時は細く見えた彼が、いちご新聞で15年も編集長を経験して、優しい笑顔が眩しい素敵方になって成長してびっくり」サントリーで働いて本当に楽しかった。キャラクターがあちこちに転がっていて、仕事言葉がキティ、キキとララでしたからねと、次女。姉妹が一番パワフルな要因はそこにあったのかも！

今朝のマイカップは、ピンと観て、「よかつターラビットでした。昨日はスーピーと、私の愛用品に多国籍（観光客？）で驚くほど賑わっていました。実はサントリーと我が三好家が、とても深い繋がりがああります。本やグリーティングカードなどでやなせていた「サントリー展」ニッポンのカワイイ文化60年史。ハローキティで有名な株式会社サンリオが創業60周年を記念して2021年から全国19ヶ所で開催されてきたもので、最後の巡業が松本でした。冬季開催では異例の集客数（2ヶ月で7万人超え）ということ、遊びに行く、キャラクターで、地元を知り合ひはほとんど「いちご新聞」がきっかけで、気がたが、想像を遙かに超えて感動しました。パネルで丁寧に記された想いの言葉のどれもが胸に突き刺さり、他の来客者も一字一句をしっかりと読み込んでいたようでした。私のようにあの時代が覚醒されて当時の感情が思い出されて胸が熱くなる人から、新しいキャラクターを知る子供達まで、みんなが同じようでした。

進むにつれ、辻さんの平和への想いの強さを知り、さらに胸が熱くなりました。戦時中に疎開していた山梨で甲府空襲に遭い、家

は、若い子たちの悩みを聞いてくれるカウセラーでした。不思議な世界や美しい世界を教えた「詩とメルヘン」を始めとする書籍も素晴らしい。NSなどない世界で、籠りがちな子供達に身の丈サイズで寄り添ってくれたそれは、出版のタイムラグがあっても確実に通じて響き合っていました。そこにあったのは「真剣に向き合った」大切さ。姉や兄や親友のような存在だったのです。そういえば、高校時代に親友3人でやっていった交換日記は、半分の12冊がサントリー（ホールマーク）のノートでした。18歳でのパイク日本一周ツーリングの日記も、5冊のうち3冊がサントリー。気がかぬうちにサントリーワールドだったことに驚かされますが、何かシリウスなことがあって、当時この表紙で癒されていたかもしませんね。六本木で開催されるファインナルのサントリー展は、この4月から始まり、6月21日までだそうです。展示もパワーアップされるそうなので、一人でも多くの人に観て戴いて、ココロと世界の平和に繋がるとよいなあと感じました。ちなみに今回のサントリー展の企画主導は、高桑秀樹さんという方だそうですが、次女のいた商品部の後輩でした。「当時は細く見えた彼が、いちご新聞で15年も編集長を経験して、優しい笑顔が眩しい素敵方になって成長してびっくり」サントリーで働いて本当に楽しかった。キャラクターがあちこちに転がっていて、仕事言葉がキティ、キキとララでしたからねと、次女。姉妹が一番パワフルな要因はそこにあったのかも！



春スキー楽しんでいます。美穂さん（右）の指導で、コブ斜面にも入ってみました！

三好礼子
エッセイスト・元国際ラリスト
～ <http://www.fairytale.jp/> ～

★三好礼子の★ ナチュラル・ロード



3人で食べ物と悩みと将来の夢を語り合った高校時代の交換日記。表紙、ぜんぶ覚えてる！ある意味今の原点。



ハローキティのスーパーカブに乗りたくて、この春からライダーになった近所の美佳ちゃん。キティ効果は絶大！

は、若い子たちの悩みを聞いてくれるカウセラーでした。不思議な世界や美しい世界を教えた「詩とメルヘン」を始めとする書籍も素晴らしい。NSなどない世界で、籠りがちな子供達に身の丈サイズで寄り添ってくれたそれは、出版のタイムラグがあっても確実に通じて響き合っていました。そこにあったのは「真剣に向き合った」大切さ。姉や兄や親友のような存在だったのです。そういえば、高校時代に親友3人でやっていった交換日記は、半分の12冊がサントリー（ホールマーク）のノートでした。18歳でのパイク日本一周ツーリングの日記も、5冊のうち3冊がサントリー。気がかぬうちにサントリーワールドだったことに驚かされますが、何かシリウスなことがあって、当時この表紙で癒されていたかもしませんね。六本木で開催されるファインナルのサントリー展は、この4月から始まり、6月21日までだそうです。展示もパワーアップされるそうなので、一人でも多くの人に観て戴いて、ココロと世界の平和に繋がるとよいなあと感じました。ちなみに今回のサントリー展の企画主導は、高桑秀樹さんという方だそうですが、次女のいた商品部の後輩でした。「当時は細く見えた彼が、いちご新聞で15年も編集長を経験して、優しい笑顔が眩しい素敵方になって成長してびっくり」サントリーで働いて本当に楽しかった。キャラクターがあちこちに転がっていて、仕事言葉がキティ、キキとララでしたからねと、次女。姉妹が一番パワフルな要因はそこにあったのかも！

道路交通情報

- ◇道路緊急ダイヤル #9910
- ◇高速道路影響情報サイト <https://ex-ssw.com/>
- ◇NEXCO東日本 <https://www.e-nexco.co.jp/>
- ◇NEXCO中日本 <https://www.c-nexco.co.jp/>
- ◇NEXCO西日本 <https://www.w-nexco.co.jp/>
- ◇首都高速 <https://www.shutoko.jp/>
- ◇阪神高速 <https://www.hanshin-exp.co.jp/>
- ◇本四高速 <https://www.jb-honshi.co.jp/>
- ◇日本道路交通情報センター <https://www.jartic.or.jp/>

道路ニュースの宛名変更・発送停止について

○宛名変更：《「No.0000」または「U-00000」に記載されている番号》、《変更後の住所》、《「社名」または「氏名」》、《宛名変更》を記載し、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。

○発送停止：《「No.0000」または「U-00000」に記載されている番号》、《「社名」または「氏名」》、《発送停止》を記載し、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。

【宛名記載例】
〒100-0013
東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館6F
全国道路利用者会議 様
No.0000 または U-00000 1部

FAX 03-3501-5612
E-mail the_road_news@road-jhuc.jp

九州の散歩道 風のCMで有名になった「光の道」

フリージャーナリスト 湯浅玲子

今年5月末をもって活動に終焉する男性アイドルグループ「風」。九州にも風ゆかりの地とされる場所がいくつかあり、ファンがよく訪れています。中でも有名なのが福岡県福津市にある宮地嶽神社。風が出演したCMでこの神社が舞台となり、「光の道」のシーンが登場しました。

宮地嶽神社の「光の道」は毎年2月と10月の一時期だけ見られる自然現象。海へとつながる神社の参道を一直線に夕日が照らし、黄金色の「光の道」をつくり出します。昔は知る人ぞ知る光景でしたが、風のCMの影響もあって今ではたくさんの方が見学に訪れます。年2回、しかも天候に左右されるので見ることができればラッキーです。

現在は「光の道」で有名な宮地嶽神社ですが、もっとも歴史と由緒のある神社です。創建は約1700年前とされ、神功皇后が新羅へ出航の際に、神社の背後

「光の道」が現れる海へつながる参道

大注連縄が掛けられた本殿と見事な音

稲荷神社や薬師神社など、それぞれに利益のある神様が祀られています。不動神社があるのはなんと舌墳の中。実際に古墳に入って眺める景色は「光の道」のお参りできるというユニークな場所です。

宮地嶽神社は福岡市内からちょっとしたドライブに最適な距離で、さまざまなお楽しみ方ができます。昔から私の密かなお気に入りスポットだったので、いつの間にかよく知られるようになったかもしれません。うれしい反面、自分だけのお気に入りを取られたような複雑な気分です。

（写真提供：福岡県観光連盟）